

## 平成22年5月期 第1四半期決算短信

平成21年9月16日

上場取引所 東

上場会社名 アスクル株式会社

コード番号 2678 URL <http://ir.askul.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩田 彰一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 今村 俊郎

TEL 03-3522-8608

四半期報告書提出予定日 平成21年10月2日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年5月期第1四半期の連結業績(平成21年5月21日～平成21年8月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第1四半期	45,457	△1.6	2,272	32.8	2,235	27.6	1,186	18.9
21年5月期第1四半期	46,188	—	1,710	—	1,751	—	998	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第1四半期	38.28	38.25
21年5月期第1四半期	23.58	23.56

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第1四半期	69,304	16,967	24.1	538.27
21年5月期	73,979	16,633	22.2	528.97

(参考) 自己資本 22年5月期第1四半期 16,704百万円 21年5月期 16,392百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	—	—	30.00	30.00
22年5月期	—	—	—	—	—
22年5月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年5月期の連結業績予想(平成21年5月21日～平成22年5月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	98,400	2.6	2,600	△27.8	2,500	△32.0	1,200	△38.6	38.70
通期	203,000	6.6	7,000	△15.0	6,800	△17.5	3,300	△27.1	106.44

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年5月期第1四半期 38,189,400株 21年5月期 38,189,400株

② 期末自己株式数 22年5月期第1四半期 7,154,871株 21年5月期 7,200,856株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年5月期第1四半期 31,003,980株 21年5月期第1四半期 42,333,619株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。今後様々な要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は3ページの【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成21年5月21日から平成21年8月20日まで）におけるわが国経済は、国内外の株式市場において早期の景気回復期待を背景に株価は回復傾向で推移したものの、雇用情勢の更なる悪化や個人消費の低迷など、本格的な景気回復基調や実体経済の改善には至っておらず、引き続き厳しい状況で推移いたしました。オフィス用品の通販業におきましても、中小企業の業績悪化に改善の兆しが見えておらず、依然としてお客様企業の節約志向は高まっており、購入お客様単価は低下いたしました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、次世代ビジネスモデルの拡大に向けて積極推進を図ると同時に、事業成長の基盤となる情報システムへのインフラ投資を実行したほか、継続的にコスト構造改革を推進し、コスト削減効果の積み上げによる収益体質の更なる強化に取り組んでまいりました。

売上高に関しましては、物流子会社Bizex株式会社の取得（平成21年4月）による増収のほか、新型インフルエンザへの感染が急速に拡大するなか関連する衛生商品が販売を伸ばしましたが、前連結会計年度に引き続きお客様企業の節約志向の高まりや、家具等の耐久財の需要低下により、商品の販売価格と購入お客様単価は共に低下したことから、前年同期を下回る結果となりました。しかしながら、前年同期に高騰していた原材料価格は落ち着きを取り戻しており、品目別にはOA・PC用品の仕入価格低減に向けた取り組みが奏功したほか、WEBを活用したキャンペーンなどの取り組みによって、主にオフィス生活用品など売上総利益率の高い商品の構成比率が高まった結果、売上総利益は前年同期と比較して増加いたしました。

以上の結果、売上高は454億57百万円（前年同期比1.6%減）、売上総利益は110億94百万円（前年同期比4.7%増）となりました。販売費及び一般管理費は、継続的なコスト削減取り組みが結実し、ローコストオペレーションが定着しつつあることから、88億21百万円（前年同期比0.7%減）となり、営業利益は22億72百万円（前年同期比32.8%増）、経常利益は22億35百万円（前年同期比27.6%増）、四半期純利益は11億86百万円（前年同期比18.9%増）と厳しい経済環境のなか増益を確保いたしました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は693億4百万円となり、前連結会計年度末と比べ46億74百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金において、法人税等の納付やカタログ2009春・夏号の制作費の支払等の減少要因があったものの、債権流動化による早期の資金化や前連結会計年度末の繁忙期の売掛債権が回収されたこと等により、28億7百万円増加した一方で、売掛金及び受取手形が、債権流動化による資金化や前連結会計年度末の繁忙期の売掛債権が回収されたこと等により、76億38百万円減少したことであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ50億8百万円減少し、523億37百万円となりました。主な要因は、カタログ2009春・夏号の制作費の支払等によるファクタリング未払金の減少23億70百万円、法人税等の納付による未払法人税等の減少11億81百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ3億34百万円増加し、169億67百万円となりました。主に四半期純利益11億86百万円の増加に対し、配当金の支払により9億29百万円減少したことによります。以上の結果、自己資本比率は24.1%となり、前連結会計年度末（22.2%）から1.9ポイント改善いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は139億99百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、50億70百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益が22億35百万円、固定資産の減価償却費およびソフトウェア償却費6億50百万円、売上債権の減少76億22百万円等の増加要因に対し、ファクタリング未払金の減少23億70百万円、法人税等の納付19億97百万円等の減少要因があったこと等によります。

投資活動の結果使用した資金は、7億17百万円となりました。主な要因としては、業務統合システム等のソフトウェアの取得による支出5億66百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は、15億29百万円となりました。これは主に配当金の支払9億29百万円、借入金の返済6億70百万円などによります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年7月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 1. 簡便な会計処理

###### ① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算定に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算定しております。

###### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

###### ③ 法人税等の算定方法

法人税、住民税及び事業税等の算定については、納付税額の算出にあたり加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する等一部簡便的な方法によっております。

###### ④ 繰延税金資産の算定方法

一部の連結子会社について、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

##### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年8月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,999	11,191
受取手形及び売掛金	18,068	25,707
商品及び製品	8,468	8,359
原材料及び貯蔵品	105	143
その他	2,924	2,715
貸倒引当金	△59	△54
流動資産合計	43,507	48,063
固定資産		
有形固定資産	4,389	4,466
無形固定資産		
ソフトウェア	5,282	5,718
ソフトウェア仮勘定	4,278	3,719
のれん	4,776	4,907
その他	26	27
無形固定資産合計	14,364	14,372
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,807	3,825
その他	3,456	3,467
貸倒引当金	△220	△215
投資その他の資産合計	7,043	7,077
固定資産合計	25,796	25,916
資産合計	69,304	73,979
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,634	21,190
短期借入金	—	71
1年内返済予定の長期借入金	2,400	2,400
未払金	2,797	3,025
ファクタリング未払金	10,482	12,852
未払法人税等	877	2,058
引当金	526	460
その他	493	628
流動負債合計	38,211	42,688
固定負債		
長期借入金	13,000	13,600
退職給付引当金	903	864
引当金	37	22
その他	185	170
固定負債合計	14,125	14,657
負債合計	52,337	57,346

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年8月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,535	3,535
資本剰余金	6,015	6,015
利益剰余金	19,310	19,060
自己株式	△12,112	△12,190
株主資本合計	16,749	16,421
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△44	△28
評価・換算差額等合計	△44	△29
新株予約権	262	241
純資産合計	16,967	16,633
負債純資産合計	69,304	73,979

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年5月21日 至平成20年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年5月21日 至平成21年8月20日)
売上高	46,188	45,457
売上原価	35,590	34,363
売上総利益	10,598	11,094
販売費及び一般管理費	8,887	8,821
営業利益	1,710	2,272
営業外収益		
受取利息	39	11
その他	4	5
営業外収益合計	44	16
営業外費用		
支払利息	—	43
支払手数料	3	6
その他	0	3
営業外費用合計	3	53
経常利益	1,751	2,235
特別利益		
貸倒引当金戻入額	12	—
特別利益合計	12	—
特別損失		
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	1,763	2,235
法人税、住民税及び事業税	561	866
法人税等調整額	203	181
法人税等合計	764	1,048
四半期純利益	998	1,186

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年5月21日 至 平成20年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成21年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,763	2,235
減価償却費	158	147
ソフトウェア償却費	517	503
長期前払費用償却額	23	18
のれん償却額	15	130
株式報酬費用	30	21
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16	10
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	32	38
引当金の増減額 (△は減少)	73	80
受取利息及び受取配当金	△39	△11
支払利息	—	43
固定資産除却損	1	0
売上債権の増減額 (△は増加)	2,571	7,622
たな卸資産の増減額 (△は増加)	941	△72
未収入金の増減額 (△は増加)	329	△320
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,021	△550
未払金の増減額 (△は減少)	△341	△260
ファクタリング未払金の増減額 (△は減少)	△3,262	△2,370
未払消費税等の増減額 (△は減少)	12	△155
その他	39	△5
小計	1,830	7,105
利息及び配当金の受取額	39	11
利息の支払額	—	△49
法人税等の支払額	△2,603	△1,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	△732	5,070
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△23	△52
ソフトウェアの取得による支出	△400	△566
長期前払費用の取得による支出	△12	△95
差入保証金の差入による支出	△213	△3
差入保証金の回収による収入	—	0
その他	—	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△649	△717



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年5月21日 至 平成20年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成21年8月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	46	—
短期借入金の返済による支出	—	△70
長期借入金の返済による支出	—	△600
自己株式の処分による収入	—	70
自己株式の取得による支出	△795	△0
配当金の支払額	△849	△929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,599	△1,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,976	2,807
現金及び現金同等物の期首残高	19,594	11,191
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,617	13,999

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 6. その他の情報

### (1) 品目別売上高、粗利益率（連結）

品目別の販売実績は、次のとおりであります。

区分	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年5月21日 至 平成20年8月20日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成21年8月20日)			(参考) 前期 平成21年5月期 (自 平成20年5月21日 至 平成21年5月20日)	
	金額 (百万円)	粗利益率 (%)	金額 (百万円)	粗利益率 (%)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	粗利益率 (%)
OA・PC用品	20,084	18.8	19,425	21.9	96.7	82,886	19.6
事務用品	10,679	25.9	10,268	26.1	96.2	44,617	25.8
オフィス生活用品	8,954	27.1	9,330	27.7	104.2	35,805	27.5
オフィス家具	4,368	29.4	3,306	30.7	75.7	16,435	29.2
その他	2,102	16.8	3,126	17.7	148.7	10,724	18.3
合計	46,188	22.9	45,457	24.4	98.4	190,469	23.3

(注) 1. 粗利益率の算出は、予定原価による粗利益金額をベースとしております。

2. 各品目区分に含まれる商品群は、次のとおりであります。

①OA・PC用品

OAサプライ、OA用紙、ビジネスマシン、メディア、PC用品、電化消耗品、オフィス備品、  
オフィス電化製品等

②事務用品

ファイル、ノート、紙製品、筆記用具、文具・事務用品、オフィス作業用品等

③オフィス生活用品

飲料、食品、飲料雑貨、生活雑貨、健康管理用品、ユニフォーム等

④オフィス家具

オフィス家具、インテリア等

⑤その他

プリント・オン・デマンド、メディカル&ケア、メディカルプロ（専門商品）、配送収入、値引き等

## (2) 販売費及び一般管理費の明細 (連結)

科目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年5月21日 至平成20年8月20日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年5月21日 至平成21年8月20日)			(参考) 前期 平成21年5月期 (自平成20年5月21日 至平成21年5月20日)	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)
人件費	1,091	2.4	1,449	3.2	132.8	4,589	2.4
配送運賃	1,758	3.8	1,339	2.9	76.1	6,922	3.6
販売促進引当金繰入額	147	0.3	125	0.3	85.2	437	0.2
業務外注費	818	1.8	829	1.8	101.3	3,131	1.6
業務委託費	2,073	4.5	1,919	4.2	92.6	8,340	4.4
地代家賃	1,094	2.4	1,199	2.6	109.6	4,443	2.3
貸倒引当金繰入額	—	—	11	0.0	—	102	0.1
減価償却費	158	0.3	147	0.3	93.1	671	0.4
ソフトウェア償却費	517	1.1	502	1.1	97.1	2,004	1.1
その他諸経費	1,226	2.6	1,298	2.9	105.8	5,531	2.9
合計	8,887	19.2	8,821	19.4	99.3	36,175	19.0